

TPP大筋合意と広島県農業

広島修道大学 商学部

講師 教授 矢野 泉

講師プロフィール

専門分野：農業市場学、食料流通学

研究テーマ：東南アジアの農産物流通

日本における生鮮農産物の卸売市場流通

食品廃棄物の再資源化

講師からのおさそい

昨年10月5日のTPP大筋合意以後、12月24日の政府によるTPPの影響試算に続き、今年1月19日には広島県による県内農業への影響試算が発表された。試算値に一喜一憂するのではなく、そこから見えてくる政府や広島県の思惑をさぐります。

中国新聞
2016. 1. 19 付

広島県14品目生産額の影響試算
TPP 17億3000万円減

広島県が試算した
TPPの影響による県内の
農林水産物の生産減少額

品目	生産額	減少額 (割合)	※平均生産額は2013年度の 減少額は「13年度 の13年度の 県が算出して いない」
牛肉	67億円	5.1億円 (7.6%)	
かんきつ類	93億円	3.2億円 (3.4%)	
豚肉	60億円	3.0億円 (5.0%)	
鶏卵	239億円	3.0億円 (1.3%)	
合板・集成材	32億円	1.9億円 (5.9%)	
カキ	174億円	0.8億円 (0.5%)	
鶏肉	18億円	0.2億円 (1.1%)	
米	269億円	—	
その他	64億円	0.1億円 (0.2%)	
合計	1016億円	17.3億円 (1.7%)	

とき 3月26日(土)

13:30~15:30

ところ 広島市まちづくり市民交流プラザ北棟4F研修室A

広島市中区袋町6番36号

電話：(082) 545-3911

